あんずの木

平成 31 年３月号　　NO.34

今年は、あんずでの雪かきは一度もありませんでした。（まだあるかもしれませんが…）乾燥している日が多く、インフルエンザが猛威を振るいました。まだまだ予断を許さないのかもしれませんが、雑木林が日に日にぼんやりとした色になってきました。春の足音・・・ですね。

今年度も、あんずの支援、運営にご理解ご協力いただき、本当にありがとうございました。児童発達支援 36 名、放課後等デイ 46 名、保育所等訪問支援５名の子ども達と一緒に過ごしてきましたが、児童からは９名が、保育所等訪問支援では１名が卒園、就学となります。放デイは２名の中学生が卒業していきます。

一年間いろいろなことがありました。ご迷惑ご不便をおかけしたことが多々あり、申し訳ありませんでした。そんな春夏秋冬、子ども達や保護者の方々と一日一日を共に過ごし、積み上げてきたものに、たくさんの愛を感じました。幼稚園や保育所、学校、学童保育室の先生方との子どもを通じた“つながり”は、より強いモノになってきました。病院や訓練先の先生方からもたくさんのことを教えていただき、支援に活かしていくことができたと思います。

おかげさまで、あんずも皆さんと共に、ひと回り強く大きくなったように感じています。

これからも頑張ります！よろしくお願いいたします。

―３月・４月の予定―

３月 14 日（木）ＳＴ（児童）
３月 24 日（日）卒園式（児童）
３月 29 日（金）新年度準備のためお休みです（児童・放デイ）
４月　１日（月）３１年度支援開始
※５月の１０連休、４月３０日（火）５月１日（水）２日（木）に支援を行うかどうかは未定です。決まり次第お知らせします

＝お知らせ＝

≪卒園式＆お別れ会について≫

＊放デイでは、３月 28 日（木）に中学３年生２名のお別れ会を行います。
子ども達のリクエストで“焼きそばパーティ”を行います。よろしくお願いします。

＊３月 24 日（日）には、児童の卒園式及び修了式を行います。今年は９名の子ども達が卒園します。これまでの歩みをお祝いし、これからのスタートを応援したいと思います。

≪31 年４月以降の支援について≫

＊平成 31 年４月以降利用されるお子さんの利用予定が、ほぼ決まりました。
児童は、卒園や曜日の変更に伴い、新たにクラス編成を行います。今月中旬までにお知らせします。（クラス名が新しくなります）
放デイは、新しいお友達が入りますが、継続するお子さんは、概ね同じ利用日になります。６時間授業で、学校へのお迎え時間が変わるお子さんもいます。そのため、活動の進め方が多少変わる曜日もありますが、事前にお知らせしますので、よろしくお願いします。

≪児童発達支援の支援について≫

＊30 年 11 月より、幼稚園保育所と併用しているお子さんの“保育所等訪問支援”について、取り組みを調整させていただいておりましたが、31 年４月より再スタートさせていただきます。定期単独通園については、４ 月以降の状況を見て、改めて検討させていただきます。詳細は後日お知らせ致します。

≪事業所自己評価アンケートについて≫

＊事業所自己評価のアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。結果を取りまとめて公表させていただくと共に、いただいた貴重なご意見を、今後のあんずの支援や運営の充実に活かしていきたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

☆お　礼☆

オモチャ、BOX ティッシュ、タオル等、２月もたくさんのお心遣いをありがとうございました。グッズが新しくなると、取り組みにも元気が出てきます。花粉症も吹き飛ばせるかな？

くじらクラスの２月あれこれ

くじらクラスもスタートして一年、早いですね～。

毎日の活動の中で、巧技台運動に取り組んでいますが、２月から設定を変えました。今まで“はしご”だったものが、登ったり降りたりする１本の平均台に！子ども達は見本をじーっと見て両手をあげて上手にバランスをとり、足を交互に動かして渡れるようになりました。呼名での、スタートの線で「気を付け！ピッ！」の姿は、とても誇らしいです。途中でつまずいても、くじけずその場所からチャレンジする姿が、とっても素敵！子ども達が大好きな“ぶら下がり棒”は、満面の笑顔でゴール！　保護者の方も、我が子の成長の重みを感じられたことと思います。

お友達がやっている間、座って順番を待つことができるようになってきました。成長ですね！

残り少ないくじらクラス。子ども達と、笑顔で一日一日大切に過ごしたいと思います。

ペンギンクラスの２月あれこれ

朝の会では、ゴルフボールやスーパーボールを穴にギュッと押し入れ続けることができるようになり、手の平を使うことが上手になってきています。

運動では、丸（フープ）を意識してジャンプすることが凄く上手になってきたので、高さをつけてのジャンプにも挑戦しています。高さを感じて躊躇する場面もありますが、大人の手を握ってジャンプできたり、少し低くすることで勇気がでたり、また違った子ども達の姿を見ることができました。

４月より、ペンギンクラスでの活動を通して経験を積み重ね、一人ひとりの「できた！」が自信や意欲につながり、それぞれの表情にも表れ、頼もしくなった姿をとても嬉しく思います。

《退職のお知らせ》
石川　栄子（１月末付）

腰痛で半年ほどの休養期間をいただきましたが、もうしばらく治療に専念したく、残念ですが退職することにしました。
お子さん、そして保護者の方々とあんずでの素晴らしい出会いがあったことは、本当に何ごとにも代えがたい私の宝となりました。感謝しております。どうぞ、これからも、素敵なあんずでの歩みがなされますよう願っております。ありがとうございました。

《内部異動のお知らせ》
谷水　めぐみ（２月より児童から放デイへ）

２月より放デイの勤務になりました。
よろしくお願いします。児童の子ども達や保護者の皆さんにもお会いできる時間にいますので、これからもよろしくお願いします。

放デイのひとり言

外は北風の吹く日がまだあっても、あんずの放デイは、暑い熱い毎日です。
さて、あんずの放デイの３年目も終盤に差し掛かっています。３年間の時間を過ごした人達の空気があり、そこへ２年目１年目の人達の空気が混ざり合って…
いいですねえ、なんかいいですねぇ。
学年(年齢)の幅も広がっているので、上級生が低学年の人達を気に掛ける、けんかを止める、そっとお手伝いをしてあげる。高学年の人達にあこがれて、真似してみる、意欲的になってみる。時には、「今、笑ったでしょ！」「次はこの遊びをやってみよう！」と、ちょっとした変化に大人が喜んだり、チャレンジしてみたり。なんだかとっても豊かな毎日だな～と感じています。
もちろん、甘い時間だけではなく、ものすごく酸っぱかったり、辛い時間もあります。だから、「明日(次に会うとき)は、どんな顔で来てくれるのかな？」って繋がっていくんですよね。
そして、ずっと繋がってきた頼もしい中学３年生の二人が、この３月で新しい生活の場へとスタートをきります。人気者の先輩でした。温かい笑いあえる時間をたくさん作ってくれました。ありがとうございました。
さあ、３月!!まだまだ熱くなりますよ。笑って、時に泣いて、怒って、Ｖサインをして、また笑って。３月はどんな毎日になるのかなあ？

保育所等訪問支援２月のある日あるとき

今年度の最後の行事を終え、後は、年長さんは卒園式、年中さん以下は、春からひとつ進級することを意識しての ２ 月でした。先生方とのお話も、今後の姿や次のクラスを見越した話題が多くなり、関わりの方針やポイントの確認をしているところです。一年は早いですね。
集団生活の中で、その子がより充実した生活を送ることができるように、得意なところは自信を持ってそのまま伸ばし、苦手なところもちょっとした配慮で底上げしていけるように、訪問の立場から一緒に考えさせていただきました。育ちの手応えを、幼稚園保育所、学童保育室の先生方やご家庭と共有できたと思います。

今年度の保育所等訪問支援にご理解ご協力いただき、本当にありがとうございました。我々の訪問が、少しでもお役に立てていたなら幸いです。
今後ともよろしくお願い致します。